



7月20日は中小企業の日

中小企業の活力で、もっと元気な北海道を！！

2026 中小企業魅力発信セミナー

物価高騰・人件費上昇が続くなか、「価格を上げたいが言い出せない」「交渉しても断られる」—そんな悩みを抱える経営者は少なくありません。

埼玉県では2022年、産・官・金・労12団体が連携した全国初の「価格転嫁円滑化協定」を締結。この『埼玉モデル』が今、全国のモデルケースとして注目を集めています。

今回は、この取り組みを推進してきた埼玉県の職員の方と、埼玉同友会の小松代表理事をお招きし、制度が生まれた背景から中小企業の現場での成果までを報告していただきます。

「埼玉モデル」を通じて、北海道における、活力ある中小企業の経営環境を考えて参ります。

◆日時：2026年7月22日（水）15:00～17:00

◆会場：①デ・アウネさっぽろビル1階102号室（札幌市東区北6東4）※定員100名
②オンライン ※情報は後日メールにてご連絡します

◆参加費：行政・支援機関の方は無料

※企業経営者は2,200円（税込み）後日請求書を送付します。

※締切以降のキャンセルは参加費全額を申し受けます

【テーマ】

共存共栄の取引へ—価格転嫁・賃上げで地域経済を変える 埼玉モデルに見る、行政・団体・企業の連携の力

【事例報告】

埼玉県職員（人選中です）

一般社団法人埼玉中小企業家同友会 代表理事 小松君恵 氏
（株式会社コマーム 取締役会長）

【埼玉モデルとは】

物価高騰・人件費上昇が続くなか、価格転嫁が進まず、中小企業の経営を圧迫していた状況を受け、2022年9月に埼玉県が主導して誕生した全国初の「価格転嫁円滑化協定」です。産・官・金・労12団体が連携し、専門家による伴走型支援や価格交渉支援ツールの提供などを通じて、中小企業が対等に交渉できる環境づくりを推進。その手法は今、各都道府県へと広がっています。



■主催：一般社団法人北海道中小企業家同友会

■共催：独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部、北海道中小企業団体中央会、公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

7/22（水） 中小企業魅力発信セミナー参加申込書（申込締切 7/15（水）） 行政・支援機関用

☐出席します（☐会場 ☐オンライン）

☐欠席します

貴社名（所属）	役職	氏名	いずれかに○を	メールアドレス
			来場・オンライン	
			来場・オンライン	

問い合わせ先：北海道同友会事務局（電話 011-702-3411）

▼FAX 番号：011-702-9573